

（2）非同期電文の対象見直し<2>



2022年1月20日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

No	項目	対象電文数	備考
1	開庁時自動起動関係	輸入：530帳票 輸出：90帳票	
2	見本持出許可申請関係	4帳票	
3	貨物取扱許可申請関係	8帳票	
4	保税運送申告関係	9帳票	
5	他所蔵置許可申請(海上)関係	5帳票	
6	「輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知) (RSS01)」の回答 「輸入CFS引取予定情報通知(RCS01)」の回答	3帳票	
7	納税関係（納付書、リアルタイム口座関係）	6帳票	
8	医薬品医療機器等申請関係	9帳票	
9	関税割当関係	3帳票	

※対象電文は、別紙をご参照下さい。

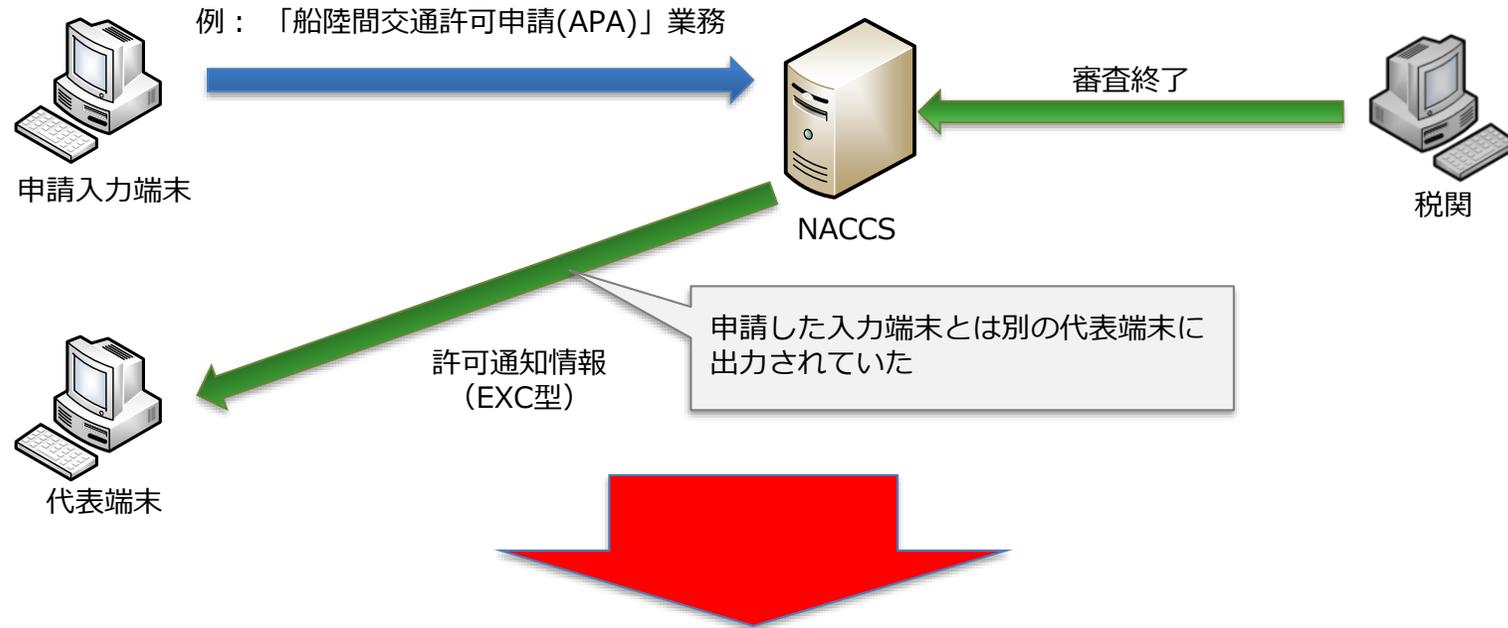
No	項目	対象電文数	備考
10	その他	輸入：5帳票 輸出入：1帳票	航空：J申告、U申告、S申告後の不一致情報 海上：搬入時申告後の自動起動取消通知 卸コンテナ開庁時登録情報 訂正保留解除情報
11	共同利用端末関係	入出港：24帳票 輸入：581帳票 輸出：98帳票 輸出入：16帳票 食品：6帳票 植物：7帳票 動物：12帳票	対象利用者は、共同利用契約の子事業所に属する利用者コード

※対象電文は、別紙をご参照下さい。

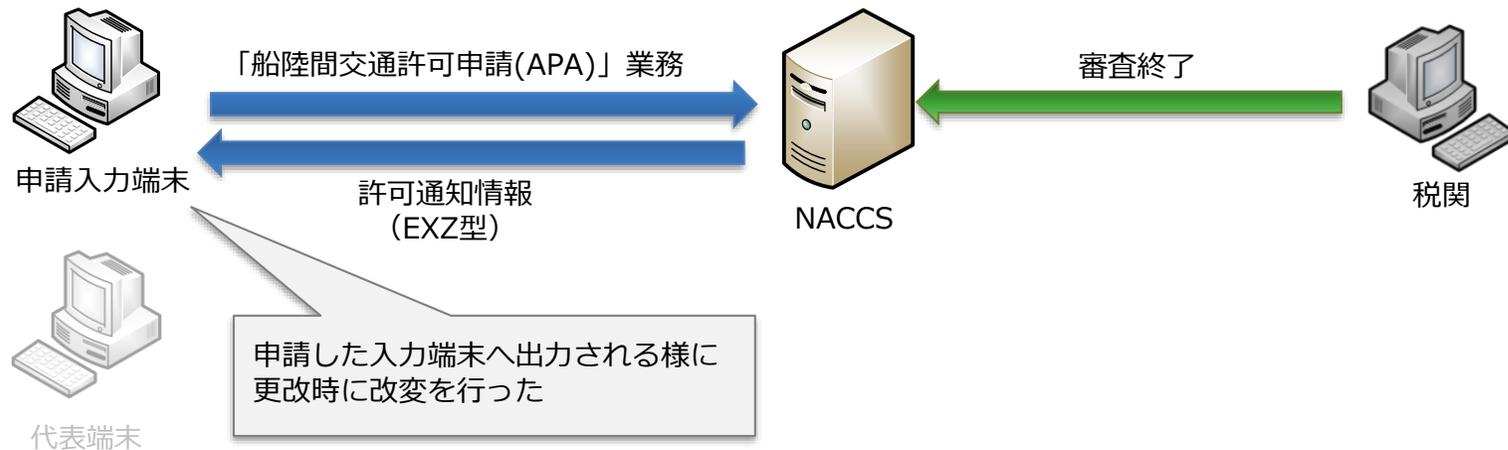
非同期電文であるEXC型電文の内、申告入力端末へ出力するEXZ型電文に変更可能な電文について見直しを行う。

区分	概要	備考
1. 個別検討事項	非同期電文(EXC型電文)の対象見直し	
2. 現行仕様	<p>申告等の入力端末が特定できるにも関わらず、下記の場合などでEXC型電文として代表端末に出力される。</p> <p>①開庁時自動起動本申告で即時許可となった場合の許可通知情報等</p> <p>②「見本持出許可申請(MHA、MMA)」業務や「貨物取扱許可申請(CHD、AHD)」業務、海上の「保税運送申告(OLC)」業務や「他所蔵置許可申請(TYC)」業務で書類審査(区分2)となった場合の許可通知情報</p> <p>③共同利用端末から申告した場合の各種電文等</p> <p>④リアルタイム口座振替完了通知情報や納付書情報(直納)</p> <p>⑤「輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知) (RSS01)」業務で申込んだ申込先からの回答通知</p> <p>⑥医薬品医療機器等申請業務に係る厚生局等からの結果情報</p>	<p>スライドとの関連付け</p> <p>①、②は、スライド5参照</p> <p>③～⑥は、スライド6参照</p>
3. 見直しの経緯 (利用者の要望等)	<p>通常申告時は申告端末に出力される許可通知情報等が、予期せぬ開庁時自動起動本申告となった際には、EXC型電文として代表端末に出力され、電文出力先の特定に時間を要している。</p> <p>※「船陸間交通許可申請(APA)」業務の許可通知情報や「空コンテナピックアップ登録(PUR)」業務の回答通知は、第6次NACCS更改時にEXC型電文からEXZ型電文に変更を行った。</p>	
4. 次期仕様	<p>申告等の入力端末が特定できる場合は、原則EXZ型に変更する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開庁時申告時や共同利用端末からの申告時についても、通常申告通りEXZ型電文として申告端末に出力する様に変更を行う。 申込業務に対する回答業務の回答通知をEXZ型電文として申込端末に出力するよう変更を行う。 <p>※EXZ型電文に変更した場合にも、現在と同様に1台の端末に集約する場合は、「会話型宛先管理登録(UOK)」業務等にて設定することで対応をする事が可能。</p>	
5. その他	<p>第2回合同WG及び第6回WGにて提案</p> <p>基本仕様書IV-6において見直すこととしている。</p>	

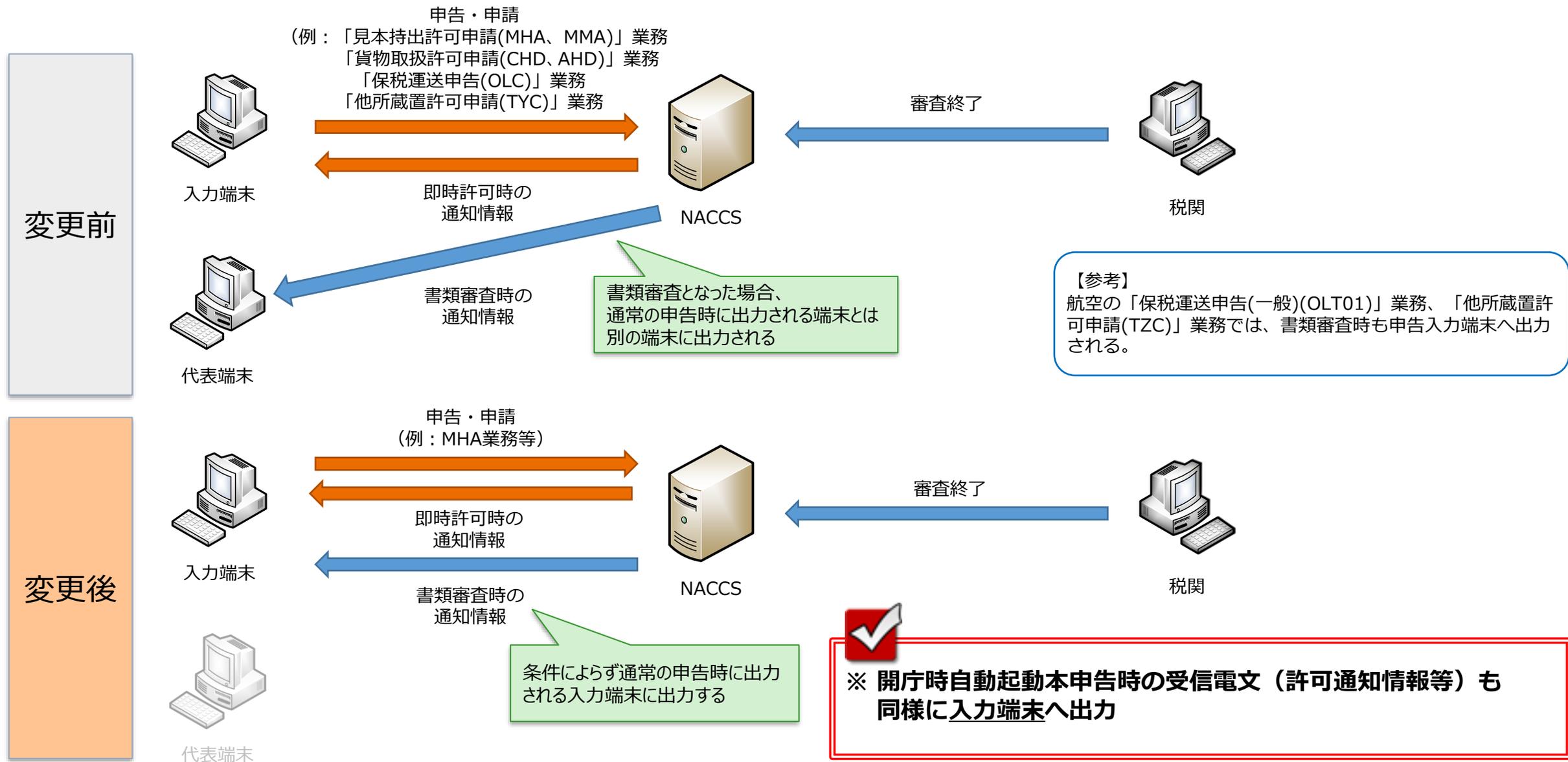
■第5次NACCS



■第6次NACCS



例1 条件により通常時の出力先とは異なる場合



例2 申込端末とは異なる端末に出力される場合

